



**マルチモーダルモビリティサービス「my route」内で
「文化施設の観覧券電子化・オンライン決済」の実証実験を開始します！
～デジタル観覧券の購入から美術館への移動までサポートいたします～**

西日本鉄道株式会社（以下「西鉄」）と九州旅客鉄道株式会社（以下「JR九州」）は、福岡市が行っている「福岡市実証実験フルサポート事業」※の一環として、本日（2020年11月20日）よりトヨタファイナンシャルサービス株式会社が提供するマルチモーダルモビリティサービス「my route」内で、福岡市美術館および福岡アジア美術館の観覧券の電子化・オンライン決済の実証実験を開始いたします。

当実証実験は、福岡市文化施設の常設展観覧券を電子化することにより、「my route」内でチケットのオンライン購入が可能となり、二次元コードを読み込むことでスムーズかつ“非接触”で入場できます。また、「my route」ひとつで、デジタル観覧券の購入・決済はもとより、美術館への複数の移動手段の案内まで、まとめてサポートいたします。本取り組みを通して、福岡の観光プロモーションの促進および“まち”の活性化につなげていきたいと考えております。

西鉄とJR九州は、今後もコロナ禍における社会課題の解決に貢献するとともに、より利便性の高いサービスを提供してまいります。

※福岡市と福岡地域戦略推進協議会（FDC）が、AIやIoT等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、採択企業に対して実証実験をサポートする事業。

1. 実証実験概要

- (1) 期間 2020年11月20日（金）～2021年3月31日（水）予定
- (2) 販売箇所 マルチモーダルモビリティサービス「my route」内
- (3) 購入の流れ



予約/利用画面からチケットを購入・決済

アプリ内の入場券から、当日窓口にて二次元コード読み込み

係員に見せて「非接触」入場！

- (4) 券種 福岡市美術館デジタル入場券：一般 200 円・高大生 150 円
 <コレクション展示室（古美術、近現代美術）>
 【福岡市美術館 HP】<https://www.fukuoka-art-museum.jp/>
 福岡アジア美術館デジタル入場券：一般 200 円・高大生 150 円
 <アジアギャラリー（常設展示）>
 【福岡アジア美術館 HP】<https://faam.city.fukuoka.lg.jp/>

(5) 券種イメージ



(参考) マルチモーダルモビリティサービス「my route」について



- (1) 概要 「人がもっと楽しく移動できると、まちはきっと魅力的になる」をコンセプトに、様々な移動手段のひとつとして、公共交通や自動車を位置づけ、リアルタイムなユーザーや都市の状況に応じた最適な移動手段を提供するアプリ。
- (2) 提供者 トヨタファイナンシャルサービス株式会社
- (3) サービス地域 福岡市・北九州市、水俣市、横浜市、宮崎市・日南市
- (4) サービス内容 ①マルチモーダルルート検索
 公共交通（バス・鉄道・地下鉄など）、自動車（タクシー・レンタカー・カーシェアリング、自家用車など）、自転車（サイクルシェアを含む）、徒歩など、様々な移動手段を組み合わせ、移動ルートの選択肢を提示。また、ルート検索において西鉄の路線バスのリアルタイム位置情報や駐車場の満空状況も表示。

②予約・決済

デジタル乗車券の購入やタクシーの予約・決済が可能。

移動手段の予約から利用までをひとつのアプリの中でシームレスなサービスとして提供。

また、航空機や新幹線、高速バスも「my route」から外部サイトに遷移し予約が可能。

③店舗・イベント情報の検索

地域のイベントや店舗・スポット情報を提供し、外出のきっかけ作りや目的地付近での回遊性を促進。

(5) アプリ <https://www.myroute.fun/>

こちらの二次元コードから
ダウンロードいただけます

